

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	文学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.4 成果
小項目	6.4.1 教育目標に沿った成果が上がっているか。
要素	学生の学習成果を測定するための評価指標の開発とその適用 学生の自己評価、卒業後の評価（就職先の評価、卒業生評価）
小項目	6.4.2 学位授与（卒業・修了判定）は適切に行われているか。
要素	学位授与基準、学位授与手続きの適切性 学位審査および修了認定の客観性・厳格性を確保する方策（院）

## ○2009年度からの目標

1. 公正で透明性の高い学位論文審査体制を構築する。
2. 学位論文執筆に向けたインセンティブを高めるための学生自身による学修・研究成果にかかる自己評価を試行する。
3. 前期課程・後期課程修了後の進路状況を把握し、それに対応した教育内容・方法等の検討を進める。

## ○指標

1. 外部審査委員の委嘱状況、学位論文公開発表会、審査会の開催状況。
2. 履修・研究計画に対応した学生自身の研究活動に関する自己評価（特に博士論文計画書・予備論文提出などの手順を踏まえた研究進捗状況に関する評価）の実施状況。自己評価を踏まえた教員による評価・指導の実施状況。
3. 進路状況（就職・進学・資格取得等）の状況。それを踏まえた大学院にふさわしい指導のあり方の検討の進捗状況。